

## 「じかん」と「じこく」とのちがいは漢字でわかる

「集合時間<sup>じかん</sup>は、八時半ですよ。まちがえないようにね」

などと、先生でさえ平気でこんなことをいっています。しかし、時間とは、「時刻と時刻との間」という意味のことばで、時刻と時間とは、明らかにちがった意味のことばです。ところが、学校では、くどいほど、時刻と時間との使い分けを指導するのですが、その努力にもかかわらず、これを混同してしまっています。これはなぜでしょうか。

それは、「じかん」「じこく」というかな表現で教えているからです。これでは、「じかん」も「じこく」も同じようで、一、二年生の子どもには、とてもこの区別はつけにくいのです。

しかし、わたしの指導する一年生は、「時間」「時刻」という漢字で、このことばを学習しますから、ちゃんと使い方のちがいを知っていて、正しくこれを使い分けています。

このように、漢字は、ことばを裏からささえています。この、裏からさ

さえている漢字がよく理解できると、表であることばのもつ意味は、はっきりとしてきます。その実例は、いくつでもあげることができます。